女子　中　高

東京都杉並区

光塩女子学院初等科

［理事長］関戸　素子
［校　長］影森　一裕

〒166-0003　東京都杉並区高円寺南2-33-28　TEL 03-3315-1911　　http://shotouka.koen-ejh.ed.jp/
【交通】ＪＲ中央線高円寺駅、東京メトロ丸ノ内線東高円寺駅・新高円寺駅

あなたがたは、世の光、地の塩である

光塩女子学院の教育方針

カトリックの精神に基づき、一人ひとりが世の光、地の塩であることを自覚させる。すなわちローソクが自らは燃えて他を照らし、塩が自らは溶けて味を付けるように、他者のために喜んで生きるよう努力する女性を育てることを教育方針に掲げています。

愛と奉仕の精神を実行する

一人ひとりがかけがえのない大切な存在であることに気づき、自分自身を受け入れ、互いに支え合って生きていくこと。常に感謝の気持ちを持ち、愛と奉仕の精神を日常生活の中で体験し、実行するよう心がけています。

心の通った、きめ細やかな授業

カトリックの価値観に基づき、学習指導や生活指導を行います。また、基礎学力の充実と応用力の向上を目指し、独自のカリキュラムを編成しています。学年を３～４人の担任が協力して受け持つ共同担任制をとっています。また、教科を専科で受け持つ教科専科制をとり、教科内容の充実と教育技術の向上を図り、きめ細かい指導を行います。

語学●外国人教師と専任教師による英語学習が１年生より週２時間あります。英語を話し、聞いて理解したいと意欲を持って実践する力＝コミュニケーション能力を身につけます。ETM（Education Through Music）を通じて英語の音やリズム、言葉、外国特有の文化までも学んでいきます。また、３年生から６年生の希望者を対象に、週１回放課後スペイン語教室を開講しています。

日記指導●１年生から日記指導を行うことで、文章表現の心と技術だけでなく、児童と教師の心の交流の場として生活指導にも役立てています。

学校行事●小・中・高合同の親睦会（バザー）などにより、和やかな雰囲気の中で総合学園としての奉仕と一致の精神を強めています。また、長野県四阿高原の光塩山荘で４・５年生が学年ごとに共同生活を行い、人と自然への愛と理解を深めます。その他に、年に２回全校ミサ、運動会、クリスマス会などがあります。

上級学校に進むには　一貫教育を原則としているので、成績等が基準に達した児童は、中等科には推薦により進学できます。

学院の創立者　マドレ・マルガリタ

学院の設立母体は、スペインを発祥の地とし、世界の各地に広がるカトリック、メルセス宣教修道女会です。この会の歴史は古く、13世紀ペトロ・ノラスコによって創立され、今世紀にマドレ・マルガリタ修道女によって、宣教会に改められました。

つねに、社会の必要に対応して貢献するための活動を続けてきましたが、光塩女子学院は日本における活動の場として、高円寺の地に設立されたものです。

設立当時は、５年制の高等女学校でしたが、変遷を経た後、初等科と中等科、高等科となりました。

沿　革

1931（昭和６）年、光塩高等女学校開校。1947（昭和22）年、学制改革により光塩女子学院と改称、高等科と中等科、初等科、幼稚園を置く。その後、山口県に姉妹校として萩光塩学院、広島県廿日市市に聖母マリア幼稚園、東京に日野幼稚園などを開設する。

2019年度募集要項

募集人員：女子80人
出願期間：10月１日～10月４日（必着）
受験料：23,000円
試験日：11月４日 児童テスト
　　11月５日 保護者同伴面接
合格発表：11月６日※Web発表
【かかる費用（2018年度参考）】
入学金：300,000円
施設設備資金：60,000円
授業料：38,000円（月額）
教育充実費；11,000円（月額）
初年度納入金：948,000円
他に、学校債（任意）１口50,000円（２口以上）など

併設中学進学状況

◆光塩女子学院中等科

データパック

◆児童数495人／教員数35人
◆18年度応募者数：女子314人
◆合格者数：女子80人（光塩女子学院幼稚園、光塩女子学院日野幼稚園からの内部進学者を含む）

【併設校】
○光塩女子学院幼稚園
○光塩女子学院日野幼稚園
○光塩女子学院中等科・高等科